

## 子ども向けのイベントも楽しめます

中央図書館の2階では、フロア全体に絵本を含む子ども向けの本をご用意しています。大人用の本のフロアと分かれていますので、小さなお子さん連れでも気兼ねなくご利用いただけます。靴を脱いで親子でのんびり絵本に触れられる「おはなしの部屋」もあり、読書の楽しさを伝える「おはなし会」なども定期的に開催しています。また、「子どもに本を読んであげたいけれど、どんな本がいいのかな？」そんな相談にもお応えしています。



## 図書館で行っている子ども向けイベント

詳しい日時などは、公式ホームページや広報さやまでご案内しています(今月号は19・20ページ)。

### 【ちびちびぞうクラブ】・【ちびぞうクラブ】

「ちびちびぞうクラブ」は3歳くらいまでの幼児向け、「ちびぞうクラブ」は3歳から就学前の幼児向けのおはなし会です。絵本の読み聞かせ、わらべうた、紙芝居、手遊びなど、毎回プログラムは異なります。

### 【でかぞうクラブ】

小学生が楽しめる工作やおはなし会などの催しです。春休みと夏休み、冬休みに開催しています。

### 【朗読ボランティアの読み聞かせ】

中央図書館で活動している朗読ボランティア「あすなる」が、幼児向けに絵本の読み聞かせや紙芝居を行います。

### 【ぶんこのポケット】

狭山市地域文庫連絡会による、幼児から小学生までが楽しめるおはなし会です。

### 【子ども映画会】

幼児から小学校低学年までが楽しめる、16ミリ映画を上映しています。

## おすすめの本を紹介する図書館の広報紙

### 【よむぞうタイムズ】・【よむレンジャー】

小学生向けの本を紹介する「よむぞうタイムズ」と、中・高生向けの「よむレンジャー」を、長期休みに入る月(3月、7月、12月)に、学校を通じて配付しています。また、紙面で紹介した本は借りることもできます。



開放感のある眺めの良い部屋で、お茶を飲みながら読書ができます



展示を各フロアの特設コーナーで行うなど、利用者の皆さんが新しい本と出会える工夫をしています。本棚を気の向くままに眺め、時には新聞や雑誌を手にとって中身を拾い読みする楽しみ方もおすすめです。目的以外の本でもパラパラとめくると、新たな発見や思いがけない本に出会えるかもしれません。

▼飲み物を片手に読書を楽しめます  
中央図書館の4階には、飲食ができる「くつろぎ読書室・オアシス」があります。日当たりのよい静かな空間で、ゆったりと借りた本を読むことができます。

▼学習室が便利です  
中央図書館の3階には、静かに集中して、調べものや勉強に取り組める学習室があります。また、利用状況にあわせて4階会議室や視聴覚室を臨時学習室として開放しています。座席券を受け取ってご利用ください。

《中央図書館》  
開館時間 9時～17時(火・木・日曜日)、9時～20時(水・金・土)  
休館日 毎週月曜日、月末、年末年始、本の整理期間  
所在地 入間川2-2-25  
駐車場 69台

《狭山台図書館》  
開館時間 9時～20時 休館日 第2・4月曜日、月末、年末年始、本の整理期間  
所在地 狭山台1-29-2  
駐車場 49台(狭山台体育館と共用)

《移動図書館さみどり号》  
市内34か所で利用できます。今月号の17ページに10・12月の巡回日と場所を掲載しています。  
問合せ 中央図書館へ  
☎ 2954-4646

エプロンをかけた図書館職員にご相談ください



▼調べ物や探し物のお手伝いをします(レファレンスサービス)  
図書館では、読みたい本や知りたい情報が見つからないとき、探し方や調べ方を

▼インターネットでも蔵書検索や予約ができます  
図書館でパスワードを登録すると、パソコンやスマートフォンから本などの予約ができます。またメールアドレスを登録すると、予約した本の準備ができたときに、メールで連絡が届きます。  
公式ホームページとモバイルサイトからご利用ください。



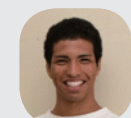
【蔵書検索システム】

▼雑誌の最新号は館内でご覧いただけます。バックナンバーは、借りることができます。  
▼さまざまな新聞を読むことができます  
▼CD・DVD・ビデオなども借りられます



本だけではない資料やサービス  
ファッション雑誌を読んだり、CDを借りたりできますか？

▼新聞記事や官報、法律などのデータベースサービス、国立国会図書館のデジタル資料の閲覧などのインターネットサービスを利用できます  
▼館内を歩くだけでも発見が  
図書館は、棚にある本以外にもたくさんの本を所有しています。毎月、本の入れ替えをし、特集本の



図書館のオススメの楽しみ方、過ごし方はありますか？

## 本の探し方

大学のレポート作成に使う資料を借りたいのですが、どうすれば探せますか？

▼本は一人10冊まで、15日間借りられます  
本・雑誌・紙芝居は計10冊、CDは2点、ビデオ・DVDは計2点まで借りられます。  
また、読みたい本やDVDなどが貸し出し中の場合は、予約ができます。順番が来たら電話などでご連絡します。

▼蔵書検索サービス  
図書館の資料は、館内の各フロアに設置されている「蔵書検索端末」で検索できます。  
▼インターネットでも蔵書検索や予約ができます  
図書館でパスワードを登録すると、パソコンやスマートフォンから本などの予約ができます。またメールアドレスを登録すると、予約した本の準備ができたときに、メールで連絡が届きます。  
公式ホームページとモバイルサイトからご利用ください。



読みたい本を「蔵書検索端末」で探して、本が置いてある棚が分かると早く見つけられます



▼県内の図書館から本などを取り寄せられます(リクエスト)  
図書館にない本でも、他市町村の図書館から借りたり購入したりして、可能な限り対応しています。

気軽に声をかけてください  
実際に図書館で受けた相談には、「市内で詩人が住んでいた場所」は、「狭山茶作り唄の歌詞は」、「国連が定議した高齢者の年齢は」、「中には「亀に臍はあるの」などもありました。  
私たち図書館職員は、どうやって調べたらよいか分からないという利用者に、なるべく早く本や情報を提供できるように努めています。どんなことでも構いません。何でも気軽に相談してください。  
(中央図書館職員)



実際に図書館で受けた相談には、「市内で詩人が住んでいた場所」